

## 蓮田市一般会計補正予算

(第5号)など

## 28議案を可決



令和5年12月定例会は、去る11月29日から12月21日までの23日間の会期で開かれました。今定例会では、初日に市長提出議案として「蓮田市宮駐車場設置及び管理条例」など15議案が上程されました。さらに同日、「蓮田市職員の給与に関する条例及び蓮田市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例」など10議案が追加上程され、いずれも同意・可決しました。また、最終日には市長の追加提出議案として「令和5年度蓮田市一般会計補正予算(第7号)」など3議案が上程され、いずれも可決しました。さらに議員提出議案として「蓮田市議会議員の請負の状況の公表に関する条例」が提出され可決しました。

なお、今定例会に提出された請願2件について「市道15号線 駒崎地内U字溝(通学路の安全確保)に関する請願」は採択、「国に対し「ガソリン高騰の影響を受ける中小事業者に対する支援を求める意見書」提出を求める請願」は不採択となりました。

## 市長提出議案

## 議案第75号

蓮田市教育委員会委員に飯野和之氏を任命  
蓮田市教育委員会委員の飯野和之氏の任期が満了となるため、再び同氏を任命するものです。

## 議案第76号

蓮田市固定資産評価審査委員会委員に新井淳氏を選任  
蓮田市固定資産評価審査委員会委員の稲橋実氏の任期が満了となるため、後任として新たに新井淳氏を選任するものです。

## 議案第77号

蓮田市固定資産評価審査委員会委員に飯野浩一氏を選任  
蓮田市固定資産評価審査委員会委員の飯野浩一氏の任期が満了となるため、再び同氏を選任するものです。

## 議案第78号 蓮田市行政組織条例の一部を改正する条例

総合政策部の分掌事務に情報化の推進に関する事項を追加

主な内容は、組織機構の見直しにより、総合政策部の分掌事務に情報化の推進に関する事項を加え、総務部の分掌事務から電算システムに関する事項を削除するものです。

施行日は令和6年4月1日です。

## 議案第79号 蓮田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

地方税法等の一部改正に伴い国民健康保険税の税額等を見直し

主な内容は、産前産後の一定期間について、国民健康保険税を減額するものです。また、後期高齢者支援金等課税額に係る課税限度額を現行の20万円から22万円に変更するものです。また、基礎課税額に係る均等割額、後期高齢者支援金等課税額、介護納付金課税額に係る所得割税率及び均等割額について引き上げるものです。

施行日は令和6年4月1日です。ただし、産前産後の国民健康保険税の減額については令和6年1月1日から施行となります。

反対討論

憲法第25条に基づいて  
国保税値上げには反対

国民健康保険は、憲法第25条に基づいて、

病気やけがをした時に誰もが安心して医療を受けられる社会保障制度としての位置づけがあり、国民皆保険制度を支えるものです。ところが、国保加入者の大半は低所得者層であり、そのうえ物価高騰も相まって最低限の文化的な生活を維持することさえ厳しい加入者に、これ以上の税負担を課すことになる国保税の値上げには、日本共産党は反対します。



議長 長 敦  
議 勝 浦

議長 新年のご挨拶  
「新時代の原動力に」



新春を迎えるにあたり、市民の皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたしますとともに、平素より蓮田市議会への格段のご理解とご協力を厚く御礼申し上げます。

また、このたび令和6年能登半島地震において、お亡くなりになられたかたのご冥福をお祈り申し上げ、ご遺族に対して心よりお悔やみ申し上げます。また、被災された皆様にお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りいたします。昨年は、4月に市議会議員選挙が執行され、新たな蓮田市議会の幕が開けました。本市議会の誇るべき財産は、議員一人ひとりが有している志と多様な価値観を包摂できることであり、これからの蓮田市の発展や市民の安心・安全を支えるための原動力になると確信しています。

都市間競争の時代といわれる現在、社

会により良い変革を生み出すためには、皆様の声を課題解決策へと昇華させ、実行力をもって世の中に送り続けることが重要です。

公共の福祉の向上や地域の活性化を促進し課題解決のため、本市議会は議会活動の充実・強化を図ることはもとより、監視機能や政策立案機能の研鑽に一層努めてまいります。さらに、市政に真摯に向き合い、誠意をもって謙虚に取り組み、市長をはじめとした執行機関と切磋琢磨しながら、より暮らしやすいまちづくりにまい進してまいります。

市民の皆様との信頼を築き続ける努力を積み重ねていくことで、その信託に応えられますよう、本年も議員一同、職責を果たしていく所存ですので、なお一層のご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。

賛成討論

国民健康保険は医療保険  
の最後の砦 安定運営を

本改正案には、全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律に基づき、出産被保険者の産前産後の税額軽減措置が新たに規定されており、子育て支援に極めて有効である。税率変更は、加入世帯の多くが負担増となるが、埼玉県内の保険税水準の統一に向けて必要なものである。国民健康保険は、医療保険制度の最後の砦として今後も安定した運営が求められているので、改正に賛成します。

**議案第80号** 蓮田市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

**内閣府令で定める基準の一部改正に伴う規定の整備**

内閣府令で定める基準の一部改正に伴い、所要の改正をするものです。主な内容は、引用法令の項ずれ等に伴う規定の整備です。

施行日は公布の日です。

**議案第81号** 蓮田市立学童保育所設置及び管理条例の一部を改正する条例

**蓮田南学童保育所の定員を増員**

主な内容は、蓮田南学童保育所の定員を30人から55人に増員するものです。

本年もよろしくお願ひいたします

議長 勝 浦 敦  
副議長 秦 邦 雄

「議席順」

議員 湯 谷 百 合 子  
議員 高 橋 健 一 郎  
議員 山 田 孝 夫  
議員 鈴 木 貴 美 子  
議員 関 根 守 男  
議員 豊 嶋 遥  
議員 山 田 慎 太 郎  
議員 武 藤 康 史  
議員 齋 藤 齊  
議員 木 佐 木 照 男  
議員 榎 本 菜 保  
議員 諸 根 善 昭  
議員 深 田 康 孝  
議員 近 藤 純 枝  
議員 関 根 香 織  
議員 齋 藤 昌 司  
議員 菊 池 義 人  
議員 中 里 幸 一



施行日は令和6年4月1日です。

### 議案第82号 蓮田市重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例

## 重度心身障害者医療費支給事業における住所特例の取扱いを変更

主な内容は、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の一部改正に伴い、重度心身障害者医療費支給事業における住所特例の取扱いを変更するものです。

公布の日から施行し、令和5年4月1日から適用するものです。

### 議案第83号 蓮田市営駐車場設置及び管理条例

## 市営第1駐車場の供用を開始

主な内容は、駐車場の名称、位置、供用時間、駐車できる自動車の規格、回数駐車券及び定期駐車券を発行できる旨を含めた使用料に関する規定などを定めるものです。施行日は令和6年4月1日です。

### 反対討論

## 中央公民館駐車場を市営駐車場にし、公民館利用者からも使用料を徴収することは反対

中央公民館駐車場が市営有料駐車場になる。公民館の代替駐車場を用意すべきだが、その話はない。新駐車場は73台駐車可能。公民館利用者の車利用は概ね30台前後なので公民館利用者は今までどおり無料にするべきである。市有財産を使って徴収を

あげる取り組みは賛成だが、公民館利用者の駐車場使用料は条例第8条「市長は必要と認めるときは、使用料の全部又は一部を減免することができる」に沿って全額免除とすべきだ。

### 賛成討論

## 利用者に対する特段の配慮を

中央公民館パーキングシステムの導入については、健全で効果的な行財政運営を損なわない範囲での収益確保を目的としているとのことで異議はない。しかし、中央公民館や蓮田市商工会館を利用される方にとつて、駐車料金の負担が生じることは、地域活動や事業活動の縮小につながる懸念もある。今後、市で駐車場使用料の減免に係る規則を制定する際、中央公民館と蓮田市商工会館を利用される方への特段の配慮をいただきたい。



### 議案第83号 蓮田市営駐車場設置及び管理条例に対する修正の動議

この動議は、「本条例案では、これまで同場所において駐車場利用が無料であった中央公民館利用者に対する取り決めがなく、規則の運用によって有料となる可能性がある。社会教育法に基づく公民館活動の持続的発展のために、引き続き無料とすべきである」との理由で条例に対する修正案として、諸根善昭議員ほか1名から提出されました。

採決の結果、この動議は賛成少数（4名）で否決となりました。

### 反対討論

## 公民館利用者の全額減免では利用しない市民との公平性が保てない

公民館運営審議会等で中央公民館利用者への減免をさまざま要望してきた。本条例（原案）において、駐車場使用料金は市長が必要であると認めるときは、全部又は一部減免が可能である。公平性の観点から蓮田駅西口行政センターの減免状況と同様に、民間事業者の圧迫への配慮も必要である。

市営駐車場設置後、維持・管理・清掃・点検に経費が掛かる。公民館利用者を全部減免にした際、公民館を利用しない市民との公平性が保てなくなるため反対する。

### 賛成討論

## 社会教育法第20条に基づいて中央公民館利用者駐車場は無料に

社会教育法の第20条では「公民館は、市町村その他一定区域内の住民のために、實際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする」とあります。よつて地方公共団体は、公民館活動を支援する責務があります。

こうした見地から、中央公民館利用者に対してはこれまでどおり、駐車場の使用料を無料にすべきと考え、日本共産党は賛成します。

### 議案第84号 令和5年度蓮田市一般会計補正予算（第5号）

## 障害児入所給付費及び入所医療費等給付事業に要する経費などを計上

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2億8500万360000円を追加し、予算総額を220億1751万5000円とするものです。

主に、サービスの利用件数が増加している障害児入所給付費及び入所医療費等給付事業に要する経費や、令和6年度に小学校教科書の改訂が実施されることに伴う経費などを計上。

### 議案第85号 令和5年度蓮田市民健康保険特別会計補正予算（第2号）

## システム改修に係る電算処理業務委託費や保険給付費等を増額

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億5746万円を追加し、予算総額を63億7690万3000円とするものです。

主に、総務費は産前産後期間の保険税軽減措置対応のためのシステム改修に係る電算処理業務委託費を増額。保険給付費は執行状況を踏まえて増額。諸支出金は一般被保険者保険税の過年度分過誤納還付金を増額するものです。



議案第86号 令和5年度蓮田市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

### 後期高齢者医療広域連合納付金を減額

歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ379万9000円を減額し、予算総額を12億1103万2000円とします。

主に、後期高齢者医療広域連合納付金は保険基盤安定負担金の確定により減額し、諸支出金は保険料還付金の執行状況を踏まえて増額するものです。

議案第87号 令和5年度介護保険特別会計補正予算(第2号)

### 制度改正に対応するためのシステム改修費用などを増額

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1095万3000円を追加し、予算総額を58億9349万7000円とするものです。主に、令和6年度からの介護保険制度改正に対応するためのシステム改修費用などによる増額です。

議案第88号 令和5年度蓮田市水道事業会計補正予算(第3号)

### 次年度までの事業の債務負担行為を設定

主な内容は、令和5年度から令和6年度までの漏水修理等工事費などの事業について、本年度中に契約を締結する必要があるため、債務負担行為を設定するものです。

議案第89号 令和5年度蓮田市下水道事業会計補正予算(第2号)

### 次年度までの事業の債務負担行為を設定

主な内容は、令和5年度から令和6年度までの汚泥処理委託費などの事業について、本年度中に契約を締結する必要があるため、債務負担行為を設定するものです。

議案第90号 蓮田市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

議案第91号 市長及び副市長の給与等に関する条例及び蓮田市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例

### 議員並びに市長、副市長、教育長の期末手当を改訂

この2議案は、蓮田市特別職報酬等審議会の答申を踏まえ改正するものです。主な内容は、今年度の12月期支給の期末手当の支給割合については、現行の2.2月から2.3月に改め、年間の支給割合を4.5月とするものです。また、令和6年度以降の期末手当の支給割合について、6月期及び12月期、それぞれ2・25月に改めるものです。

施行日は、公布の日からです。ただし、今年度の期末手当の支給割合については令和5年12月1日から適用し、令和6年度の期末手当の支給割合については令和6年4月1日から施行となります。

### 反対討論

市民生活が厳しいなかで市議会議員・市特別職の期末手当増額に反対

社会では市民の多くが給料も上がらず、あるいは年金受給者では年金を減額されて厳しい生活を強いられている実態がある。更に物価高騰で厳しさが増している状態を差し置いて、市議会議員や市長等特別職の期末手当の増額は、市民感情にそぐわないとの理由から、日本共産党はこの条例案に反対します。

議案第93号 工事請負契約の締結について

### 蓮田市環境学習館建設工事の請負契約を締結

工事名 令和5年度 蓮田市環境学習館建設工事  
工事箇所 蓮田市大字黒浜字新井  
契約方法 一般競争入札  
契約金額 1061番1外5筆 6億2370万円  
契約業者名 三ツ和総合建設業協同組合  
契約期間 契約締結の日から令和7年6月25日まで

議案第92号 蓮田市職員の給与に関する条例及び蓮田市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例

議案第94号 令和5年度蓮田市一般会計補正予算(第6号)

議案第95号 令和5年度蓮田市民健康保険特別会計補正予算(第3号)

議案第96号 令和5年度蓮田市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)

議案第97号 令和5年度蓮田市介護保険特別会計補正予算(第3号)

議案第98号 令和5年度蓮田市水道事業会計補正予算(第4号)

議案第99号 令和5年度蓮田市下水道事業会計補正予算(第3号)

### 市職員及び特定業務等従事任期付職員の給与等について改正

これらの7議案は、人事院勧告に鑑み市職員及び特定業務等従事任期付職員の給与等について改正するものです。

主な内容は、市職員の月例給について、初任給及び若年層に重点を置き引き上げ、期末・勤勉手当については、今年度の12月期支給の支給割合を定年前再任用短時間勤務職員以外の職員はそれぞれ0・05月引き上げ、定年前再任用短時間勤務職員は、0・025月引き上げるものです。また、市職員の令和6年度以降の期末手当の支給割合を定年前再任用短時間勤務職員以外の職員は、6月期及び12月期それぞれ1・225月に改め、定年前再任用短時間勤務職員は0・6875月に改めるものです。

さらに、勤勉手当の支給割合を定年前再任用短時間勤務職員以外の職員は、6月期及び12月期それぞれ1・025月に改



め、定年前再任用短時間勤務職員は0・4875月に改めるものです。また、特定業務等従事任期付職員の給料月額を定年前再任用短時間勤務職員の基準給料月額に準じ引き上げるものです。

施行日は公布の日です。ただし、月例給の引き上げは令和5年4月1日から適用し、期末・勤労手当の支給割合の引き上げは令和5年12月1日から適用します。また、令和6年度以降の期末手当の支給割合の改正は令和6年4月1日から施行となります。

### 議案第100号 蓮田市手数料条例の一部を改正する条例

## 地方公共団体の手数料の標準に関する政令の一部改正に伴う改正

主な内容は、手数料を徴収する事務について、蓮田市が本籍地でない方に戸籍謄抄本等を交付する事務を追加するものです。また、戸籍及び除籍電子証明書提供用識別符号の発行に係る手数料を徴収する事務及び金額を新たに定めるものです。

施行日は令和6年3月1日です。

### 議案第101号 令和5年度蓮田市一般会計補正予算(第7号)

## 住民税非課税世帯に対し1世帯当たり7万円を支給する経費などを計上

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4億47万1000円を追加し、予算総額を224億9019万4000円とするものです。

主な内容は、電気・ガス・食料品等の価

格高騰に伴い住民税非課税世帯に対する支援金、1世帯あたり7万円を追加的に支給するための経費を計上するものです。また、水道料金の減額に対する補助や火災等における被災者に対する災害見舞金を支給するための経費の計上です。

### 議案第102号 令和5年度蓮田市水道事業会計補正予算(第5号)

## 水道料金減額に伴う減収分に対する一般会計からの補助経費などを計上

収益的収入の減額補正、収益的支出の増額補正をします。

主な内容は、電気・ガス・食料品等の価格高騰の影響を受けている市民生活及び経済活動の支援として、水道の基本料金及びメーター使用料の減額を2か月間延長するために経費を計上するものです。

## 議員提出議案

### 議第4号議案 蓮田市議会議員の請負の状況の公表に関する条例

## 議員が市に対して一定額の請負業務を行った場合に内容を議長に報告

地方自治法の一部を改正により議会の議員に係る請負に関する規制の明確化及び緩和されることに伴い、各地方公共団体において、議員個人による請負の状況の透明性を確保するための対応が必要となることから制定するものです。

主な内容は、議員が蓮田市に対する請負を行った場合に、請負の内容を議長に報告しなければならないことなどを規定するものです。

施行日は公布の日です。

## 討論 地方議員の自治体からの請負禁止を空洞化する改定に反対

「蓮田市議会議員の請負の状況の公表に関する条例」は、年間300万円を超えないものを、議員個人による請負に関する規制の対象から除くこととした地方自治法第92条の2の改定に基づくものです。

地方議員の請負禁止の規定は「直接請負する行為をやめ、議員としての活動の信頼性を高め、執行への疑いをなくすためのもの」でした。それを空洞化する改定を実施するための条例は適切ではありません。以上の理由で、日本共産党はこの条例に反対します。

### 議第5号議案 議案第83号蓮田市営駐車場の設置及び管理条例に対する附帯決議

## 規則制定においては中央公民館利用者の声を尊重した使用料減免の配慮を

議案第83号蓮田市営駐車場設置及び管理条例では別表第1にて駐車料金が定められているが、本条例では明確な減免措置が定められていません。多くの中央公民館利用者にとっては個人負担が増える内容となっています。本条例第8条使用料の規則を定めるにあたっては以下の点に留意し、

減免措置を講じること。

- 1 公民館利用者の使用料は少なくとも2時間まで無料とするよう検討すること
  - 2 公民館使用料が減免されている障がいがある方への減免措置を検討すること
  - 3 規則を定めるときは、これを利用者に周知すること
- 以上、決議します。

## 請願

今定例会に提出された請願は2件で、所管の委員会に付託し、審査を行いました。

請願第1号 市道15号線 駒崎地内U字溝(通学路の安全確保)に関する請願

岡田 コト

ほか111名 記名押印 111名

## 要旨

市道15号線駒崎地内、星久院地先から株式会社ウインテックまでの間は蓋が無く、現状ではU字溝としての機能を全く果たしていません。また、路面とU字溝の間に段差があり小・中学生や高齢者にとっては非常に危険です。

更に当道路は小・中学校の通学路に指定されていますが、白線からU字溝までの舗装された部分は幅約15cm程度で、雑草が道路にはみ出し、危険な車道を歩くため安全な通学路は確保できていません。

まずは、片側だけでも蓋整備を進めることにより、歩道部分が約1m確保する事が出来、通学時の最低限の安全性が確保できると考えます。

過去には、当市道15号線において、小学生が通学途中に交通事故による死亡事故も発生しています。二度とこの様な痛ましい死亡事故を発生させてはなりません。歩行者、自転車の安全性の確保のために早急な対応をお願いするものです。

### 審査 建設経済委員会付託

委員から「請願書にはU字溝整備と縁石等の設置ということが書かれているが、要望する内容として、縁石の設置も必要だと考えているのか」との紹介議員への質疑に対し、「危険な車道を歩いているという現状を早期に改善するため、まずは片側だけでもU字溝の蓋整備を進めていただきたい。それにより通学時の最低限の安全確保がで

## 市長の行政報告

今定例会における市長からの行政報告は8件で、次のとおりです。

- 1 令和6年度予算編成方針について
- 2 パートナーシップ宣誓制度の3市連携について
- 3 高虫西部地区産業団地整備事業の進捗状況について
- 4 地下鉄7号線建設誘致期成同盟会の活動状況について
- 5 やさしいいきいきフェスティバル・はすだスポーツフェスタ・はすびいお誕生会について
- 6 消防特別点検について
- 7 子育て世帯訪問支援事業について
- 8 各部の主な事業の進捗状況について

きると考えています」との説明があった。

さらに、委員から「この市道15号線について、過去の要望の経緯はどうなっているか」との執行部への質疑に対し、「平成6年11月1日に自治会長から市道15号線の整備の要望、平成16年9月7日には自治会長とPTA会長からU字溝の敷設替えの要望、また、平成18年1月25日付で自治会長から通学路の件でU字溝の蓋がけの要望、平成21年10月2日付で、自治会長と地元議員から今回と同じ区域のU字溝の蓋がけの要望が出ています」との答弁があった。

【採扱】

### 請願第2号 国に対し「ガソリン高騰の影響を受ける中小事業者に対する支援を求める意見書」提出を求める請願

埼玉土建右槻蓮田支部

代表 中山 弘明

#### 要旨

昨年来、コロナ危機で止まっていた経済活動が各国で再開され、世界的な需要増で原油の国際価格が上昇しています。

ガソリン価格の高騰は材料費や輸送費の高騰につながり、十分な価格転嫁をすることができない私たちの営業とくらしを取り巻く状況は深刻さを増しています。

こうした状況を踏まえ、政府は2023年9月に期限を迎えた「燃料油価格激変緩和補助金」を12月末日まで延長することを決めましたが、ガソリン価格の高止まりは依然続いています。「トリガー条項」が発動されれば、消費者にとってはガソリン価格が1リットル当たり25・1円安くなりま

す。現在、東日本大震災の復興財源確保のために凍結されていますが、物価高騰で苦しい状況が続く今こそ、トリガー条項の凍結を解除し、「直接方式」を実施すること

を要望します。

同時に、ガソリン価格に対しての影響の緩和及び事業継続を支援することを目的とした中小事業者に対する給付金の創設を求めます。私たち中小事業者に深刻な打撃を与えるガソリン価格高騰に対する支援を求める意見書の提出を国に求めてください。

### 審査 建設経済委員会付託

委員から「ガソリン高騰の影響を受けている中小事業者からの生の声など、具体的な事例は何かあるのか」との紹介議員への質疑に対し、「現場の声として、ガソリンの高騰により仕事で使う車や重機、資機材に掛かる費用の増大、燃料費や資機材などの価格の上昇を転嫁できずに儲けが減って困るなどの声が多く寄せられています」との説明があった。

また、「蓮田市議会は、この内容を意見書として国に出すこともできるわけだが、どうして請願という形を取ることにしたのか」との紹介議員への質疑に対し、「困っている中小事業者が多くいる状況であり、この方々の声を直接届けたいという強い意向があることから、請願という形にしました」との説明があった。

さらに、委員から「請願の趣旨は理解できているが、ガソリン高騰の影響で困っているのは中小事業者だけでなく、国民全体、特に生活保護者を含め低所得者の方なので、もう少し広く意見を求めるのが適切と考える」また、「国会では既にトリガー条項の凍結解除に向けて協議中であるので、この

### 反対討論

#### 市議会として国に意見書提出を見送るべき

ガソリン価格に関するトリガー条項の凍結解除は現在、国において政党間協議の政治問題となっており、今地方議会として介入すべきかは疑問であることや地方ガソリン税の上乗せ分がなくなることで地方税収にどのような影響を与えるかについて十分吟味がなされていないこと、「中小事業者への事業支援のための給付金の創設」について要望が極めて曖昧な内容であることから、市民クラブ未来としては、蓮田市議会として国に意見書を提出することについては見送ることが適当であると考え、本請願に反対する。

### 賛成討論

#### ガソリン高騰の影響を受けて切迫した中小事業者への支援を国に求めてほしい

コロナ危機からの経済活動再開による世界的な需要増や、ロシアのウクライナ侵略、日銀の金融緩和による円安加速で、ガソリン価格は一時180円台まで値上がりし、物価全体が上昇。これに直面した中小事業者は非常に深刻な状況です。「顧客離れや他社との競合を考えると価格転嫁はできず、利益を減らして値上げを抑えてきたがもう限界」との切実な声をしっかりと受け止め、直接的で効果的な支援をするよう国に求めることが、市民を守ることに繋がります。よって、日本共産党は本請願に賛成します。